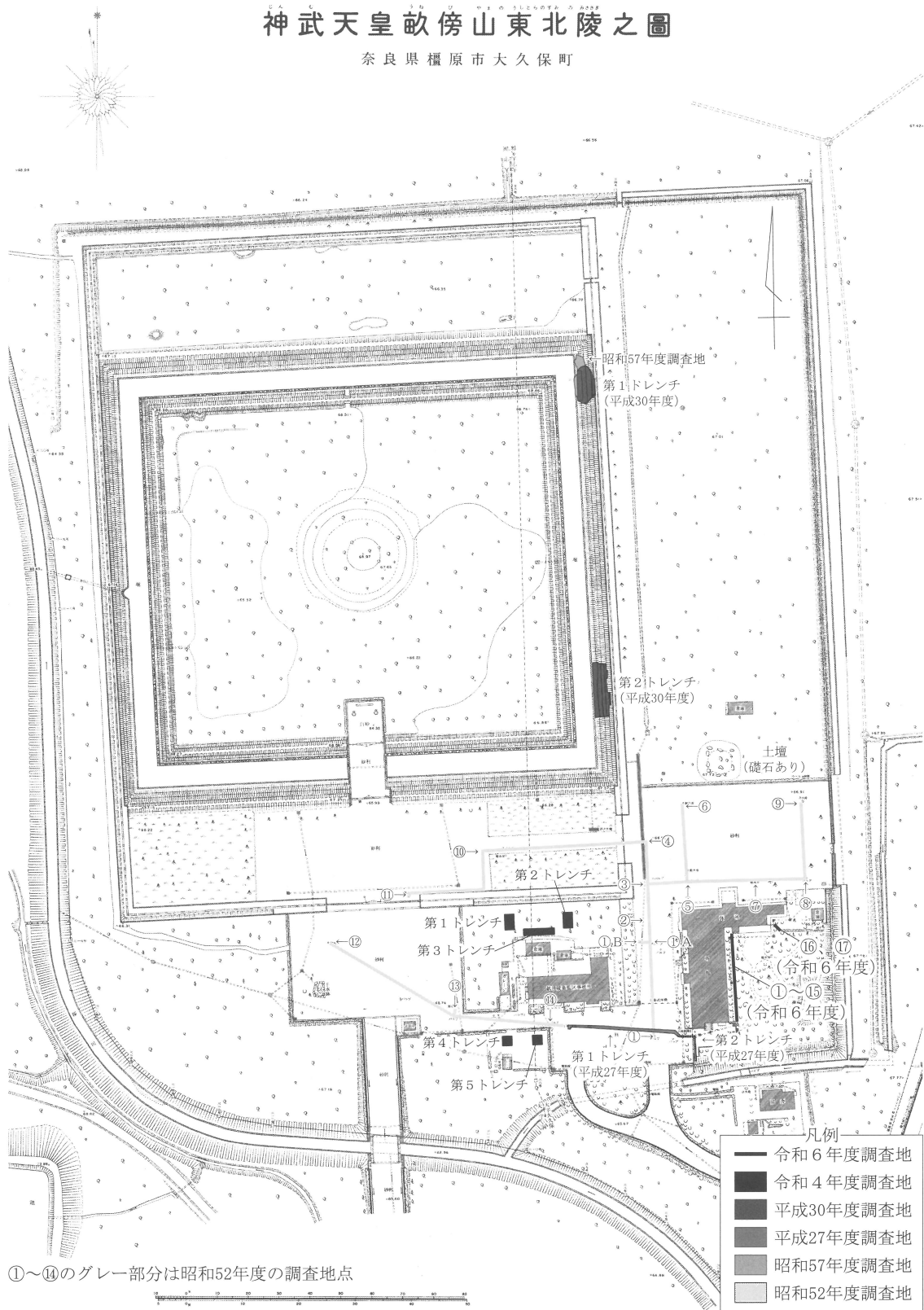
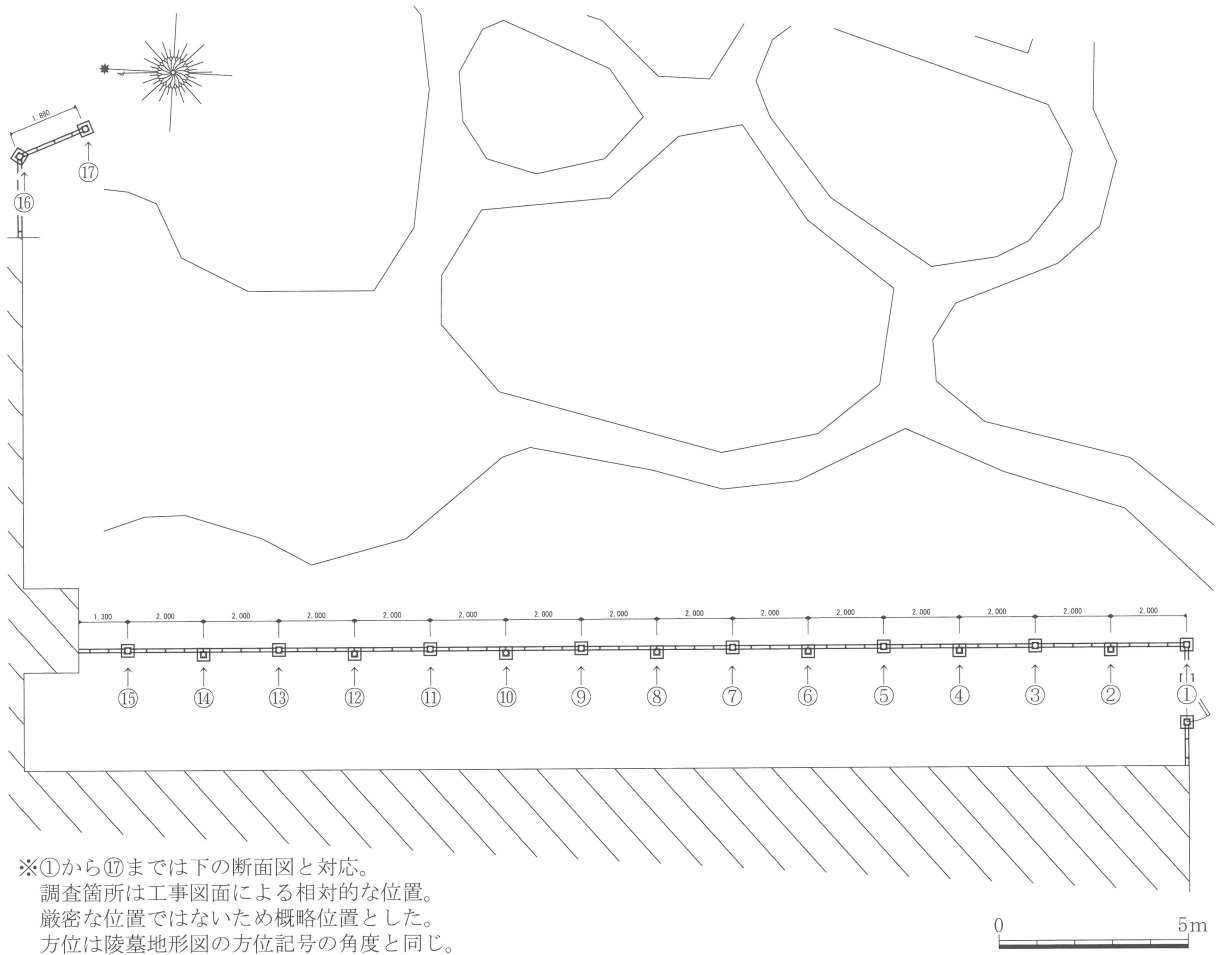


神武天皇畝傍山東北陵之圖

奈良県橿原市大久保町

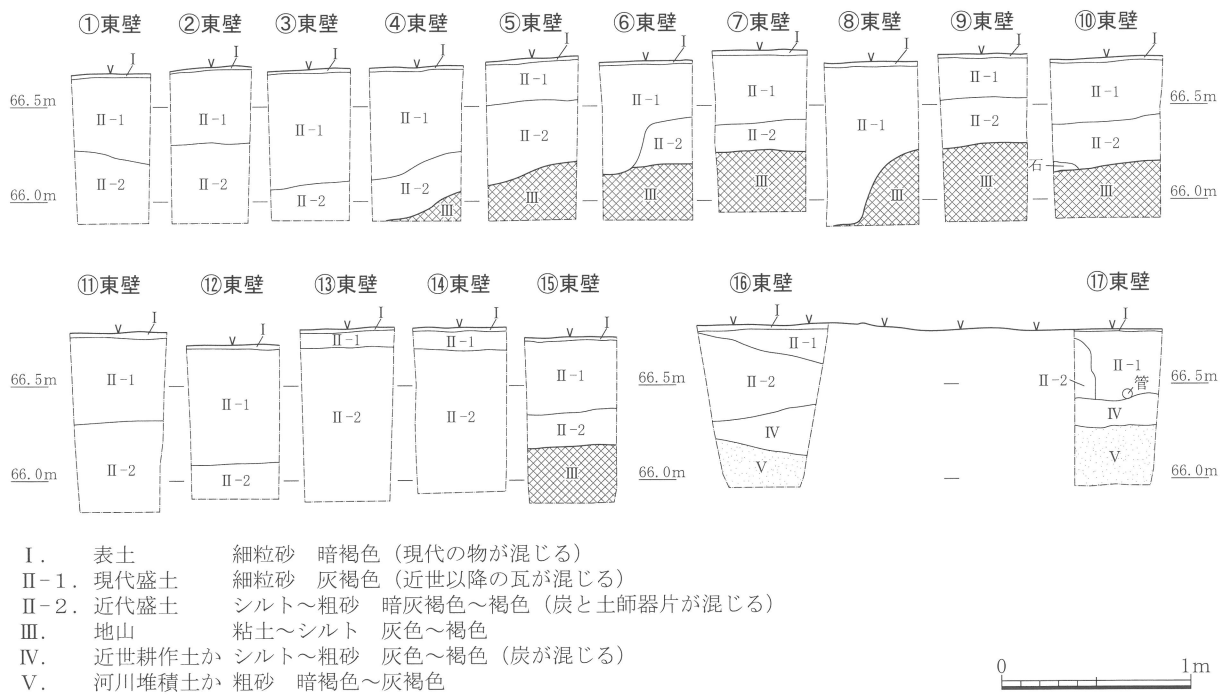


第27図 畝傍山東北陵 調査地位置図(1/2,000)



※①から⑰までは下の断面図と対応。
 調査箇所は工事図面による相対的な位置。
 厳密な位置ではないため概略位置とした。
 方位は陵基地形図の方位記号の角度と同じ。

第28図 畝傍山東北陵 調査地概略位置図(1/200)



第29図 畝傍山東北陵 土層断面図(1/40)

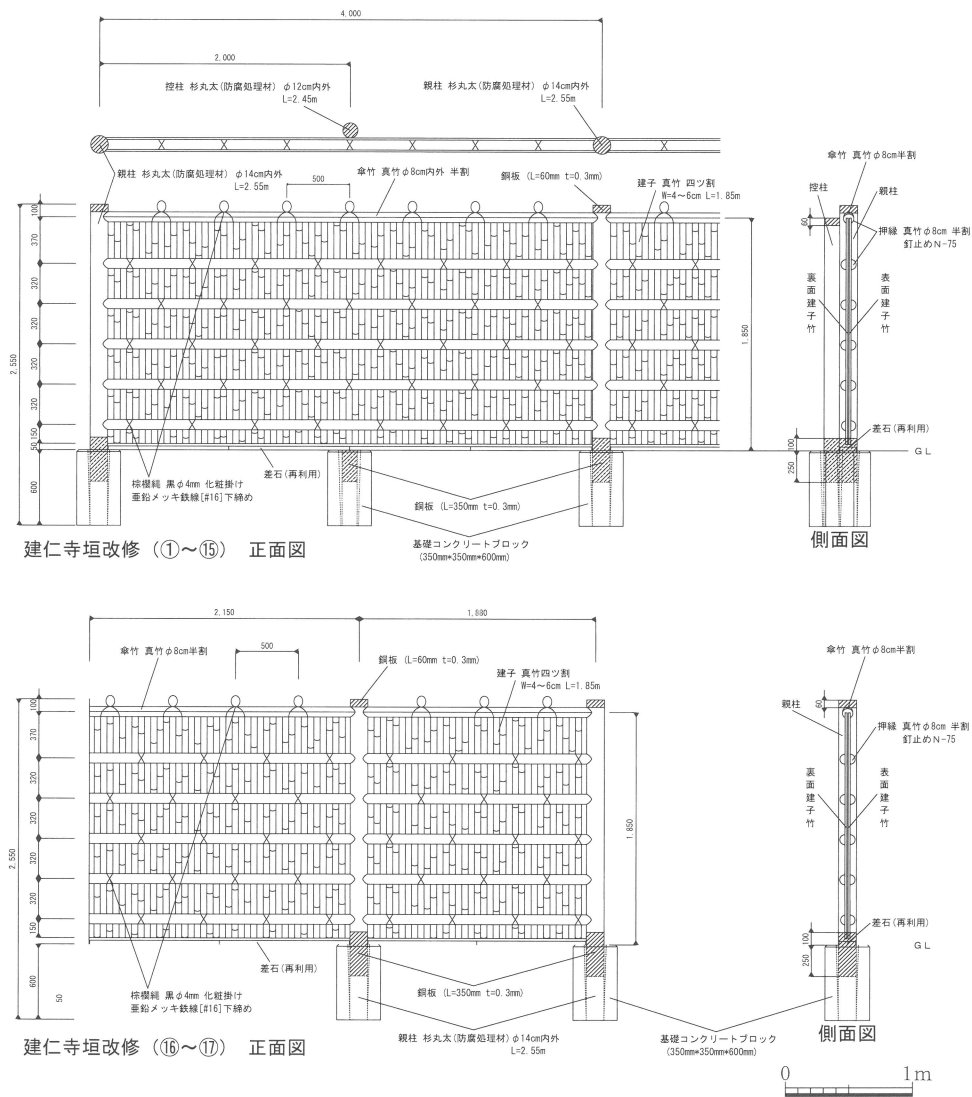
土層のうち、⑧以外で認められるⅡ-2層は、広域な堆積状況を示し、令和4年度の事前調査⁽¹⁾で検出された、紀元二千六百年記念行事での造成土「Ⅲ-1層」と同様の性格をもつ可能性がある。

まとめ

立会調査では、遺構・遺物は共に出土しなかったが、工事予定箇所における土層の堆積状況を確認することができた。土層としては、①から⑮の間で地山を検出し、⑯と⑰の地点とは異なる土地利用の状況を確認した。建仁寺垣改修工事では、これ以上の掘削がおこなわれないことから、工事で遺構が毀損されないことを確認した。そのため、改修工事は予定どおり施工した(第30図)。(横田真吾)

註

- (1) 横田真吾・田中詢弥「畝傍陵墓監区事務所建替工事予定区域事前調査」『書陵部紀要』第75号〔陵墓篇〕、宮内庁書陵部、2024年。



第30図 畝傍山東北陵 工事図面(1/60)



1 調査地①～⑮（南西から）



2 調査地⑯・⑰（南から）



1 第①地点東壁（西から）



2 第④地点東壁（西から）



3 第⑦地点東壁（西から）



4 第⑩地点東壁（西から）



5 第⑬地点東壁（西から）



6 第⑮地点東壁（西から）



7 第⑯地点東壁（西から）



8 第⑰地点東壁（西から）